

3 みどり

令和6年2月29日
みどり幼稚園

記録的な大雪

大雪のため2日続けての自由登園となりました。保護者の皆様にはご理解とご協力いただきましたことお礼申し上げます。ありがとうございました。久しぶりの雪の対応（雪片付けや道路状況の悪さ）にご苦労された方も多かったのではないかと思います。

それにしましても今年の2月はこれまでにない気候でした。日中の気温が18℃にも上がった日があったかと思えば例年の6倍もの積雪を記録するなど気候の変化が激しく落ち着いた心持ちになるいとまがありませんでした。そんな中でもお父さん鬼との豆まきやえんぶり鑑賞会があったことで何とか2月らしさを保つことができました。

今年もえんぶり鑑賞会が行われました。

塩町えんぶり組の皆さんは太夫やおはやしを担当する大人18名、小中学生の舞子さん27名総勢45名でえんぶりを演じてくださいました。子どもたちの中には最初、摺りの勢いに怖がる子もいましたが次第にその雰囲気にも慣れ披露される演目に見入っていました。

その中に鯛釣り舞いというえびす様にふんした舞子さんがエサをまく動作があるのですが、みどり幼稚園バージョンでは毎回、腰に付けたビクの中から子どもたちにアメをまいてくれます。子どもたちはアメがまかれるたびに素早く拾ってポケットに入れると何事もなかったかのようにすまして舞いを見続けます。その様子が何ともおかしくて可愛らしくみえました。いつか鯛釣り舞いを踊る幼稚園卒園の舞子さんも登場するかもしれませんね。

春、3月です。

こうして季節の行事を終えながらとうとう3月を迎えます。巣立ちゆく年長組さんをみんなで送るお別れ会。そして、卒園式。みどり幼稚園が卒園する子どもたちの心のふるさととなることを願いながら、また、新しい春を迎えたいと思います。

園長 正部家 朱美



保育目標 (3月)



- *ひな祭りに参加し、お互いの成長を喜びあう。
- *お世話になった年長組さんに感謝の気持ちを持ちながら、お別れ会の練習に取り組む。(年少・年中組)
- *卒園に向けた活動に取り組みながら“卒園”を意識し、友達どうしの関わりを深める。(年長組)
- *一年間の成長を喜び合いながら、進級に期待をふくらませる。
- *身近な自然の変化に興味・関心をもち、春の訪れを喜ぶ。

【3月の園行事】



3月8日(金)お弁当の日
飲み物も忘れずをお願いします。



月	火	水	木	金	土
				1	2
				ひなまつり 集会	預かり保育
4	5	6	7	8	9
			英語教室 (年少組)	お別れ会 お弁当の日	休園
11	12	13	14	15	16
		11:30 帰り	11:30 帰り	11:30 帰り	預かり保育
18	19	20	21	22	23
卒園式 (年長組 年中組)	11:30 帰り	春分の日 (休園)	11:30 帰り	修了式 11:30 帰り	休園

ご協力ありがとうございました。

能登半島地震の義援金は教職員、保護者の皆様より「28,020円」ご寄付いただき、青森県私立幼稚園連合会を通して、全日本私立幼稚園連合会および全日本私立幼稚園PTA連合会に送金致しました。

【4月の園行事】



9	火	始業式 11:30 帰り *令和5年度のバス時刻で運行します。
10	水	令和6年度入園式 *在園児休園
11	木	13:50 帰り・給食開始 *令和6年度新バスコースで運行
30	火	保育参観及び父母の会総会



*基本的な感染対策をしながら体調に十分気をつけ元気に過ごして参りたいと思います。ご協力をお願いします。

令和4年度 自己評価報告書

令和5年 4月 5日

学校法人正栄学園 みどり幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・明るく元気な子
- ・友達と仲良く遊べる子
- ・思いやりのあるやさしい子
- ・最後までやりとげる子

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- 「生活する力」「関わる力」「学びに向かう力」の3つの柱のもとに子どもの姿を踏まえた保育者の関わり・環境構成を考え、実践する。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	園内研修の充実	A	幼稚園教育要領の読み合わせを全員で行い、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿等を確認した。教育課程、教育要領に基づいて指導計画、週案を作成することができた。
2	安全管理	A	保健計画に沿って感染症の予防などの徹底を図った。安全計画では月1回の安全点検やヒヤリハットなどで危険なところを周知した。避難訓練を計画どおりに行うことができた。
3	環境構成	B	クラスごとにより良い環境を整える努力をしてきているが、行事等で忙しくなると雑になることもあった。夏休みに砂場の環境を話し合う園内研修をしたが、実際に研修したことを実践できるまでに至るクラスは少なかった。

評価（A・・・十分に成果があった B・・・成果があった C・・・少し成果があった D・・・成果がなかった）

4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	感染症対策をしながら、できるだけ年間の指導計画の内容ができるよう工夫して行った。保護者アンケートの結果からも子どもたちが園に通うことを楽しみにし、遊びや生活を充実させていることをうかがい知ることができた。環境構成について話し合いをもち、より質を向上させたい。

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	特別な支援を必要とする子どものための園内の支援体制	支援の必要な幼児が多くなってきており、園内の支援体制や外部機関と連携を図り個別な指導を充実させる。
2	教育の質の向上のための研修の充実を図る	幼稚園教育要領、教育課程を中心とした幼児教育の基本をおさえながら、新しい時代を生きる子どもたちへの保育を考える。
3	子どもの主体性を伸ばす保育を目指す	園児数の減少のため、これまでどおりの形態でできない行事についての内容を検討していく。

6. 学校関係者評価委員会の評価

- (1) ひとりひとりの子どもたちを認めながら、段階を経て成長していく様子をさまざまな行事を通して知ることができた。
- (2) あいさつについては保護者アンケートでは他の項目より評価が低くなっているが、各家庭でのあいさつに対する意識・習慣も問われているのではないかと。家庭と園と一体となって、子どもたちに身に付けさせていく必要がある。
- (3) 運動することによって体力を増進させたり、からだを動かすことを親も一緒に楽しむ機会を徐々に増やしてほしい。（コロナ禍のため、十分できなかったこととして）

令和4年度の教育や運営に対する保護者アンケートのまとめ

令和5年3月10日
みどり幼稚園

幼稚園評価アンケートにご協力くださいましてありがとうございます。
集計の結果が出ましたのでお知らせ致します。

- 全保護者のべ49名の皆様からご回答いただくことができましたこと感謝申し上げます。
- A. そう思う、B. そう思うことが多いを合わせて100%となった項目は8項目ありました。子どもたちが園に通うことを楽しみにし、遊びや生活を充実させていることを伺い知ることができました。年長組の項目、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿にも近づいていることがわかります。
- 毎年ですが、身近な人や教職員によくあいさつをしているは、他の項目と比べて低くなっており、引き続き親しみをもってあいさつができるよう見守ってまいりたいと思います。
- お子様、一人一人の育ちの様子はこれまで同様でいねいに保護者の皆様へお伝えできるよう努めてまいります。

	評価項目	保護者の評価A+B		
		%	人数	
1	子どもは幼稚園に行くのを楽しみにしている	98%	48人	◎
2	子どもは安心して自分の思いを出し、元気に遊んでいる	100%	49人	🌸
3	友達と一緒に遊んだり友達の遊びに刺激を受けたりして、共に過ごすことの楽しさを味わっている	98%	48人	◎
4	遊びや集団生活に必要なきまりを知り、守ろうとする態度が育ってきている	96%	47人	◎
5	様々な物事に興味関心を示し、知的好奇心や思考力、感動する心などが育ってきている	98%	48人	◎
6	自ら遊びを作り出す楽しさを味わい、幼稚園生活を楽しんでいる	100%	49人	🌸
7	子どもは遊びの楽しさを味わい、自信をもって行動できるようになってきた	98%	48人	◎
8	集団の中で、話をよく聞いたり、考えたり、互いに力を生かし合いながら、共に学び合う様子が見られた（年長組のみ）	100%	22人	🌸
9	自分の力で考えたり工夫しながら、あきらめずにやり遂げる達成感を味わっている（年長組のみ）	100%	22人	🌸
10	学級の中で幼児一人一人が大切にされている	98% (未記入1名)	47人	◎
11	人に対する信頼感や思いやりの気持ち、自己抑制力などが育ってきている	87.8%	43人	○
12	自分でできることは自分ですようとしている	87.8%	43人	○
13	子どもは家族に、よくあいさつをしている	93.9%	46人	◎
14	子どもは身近な人や、教職員によくあいさつをしている。	83.7%	41人	○
15	子どもはしっかり体を動かし、体力が向上したり、たくましが育ったりしてきている	93.9%	46人	◎
16	経験したことや考えたことなどを言葉で伝えて楽しんでいる	100%	49人	🌸
17	生命を尊重する心や自然を大切にすることが育つような取り組みがされていた	95.9%	47人	◎
18	園は、地震・津波・火災・不審者などに対する防災に取り組んでいる	100%	49人	🌸
19	幼稚園は一人一人の幼児の育ちを保護者に伝えている	95.9%	47人	◎
20	幼稚園は保護者が様々な幼児と関わる機会をつくり、幼児の発達などに気づく機会をつくっている	100%	49人	🌸
21	園は、保護者からの相談などに対して誠実に対応している	98%	48人	◎
22	教育方針や教育目標は、幼児や家庭・地域の実態にあったものだと思う	98%	48人	◎
23	幼稚園は教育目標や月ごとの活動について園便りやクラス便りで分かりやすく伝えている	100%	49人	🌸